

部会長等の一言

新津商工会議所各部会長等の皆様から一言、今年の抱負や意見を述べて頂きました。

○商業部会

部会長 山田 道夫

昨年は、消費マインズの冷え込みが続くなか、デフレの影響も大きく影を落とし不安と不透明感が蔓延してまいりましたが、年度末の政権交代により、期待感による今後の光明が見いだされたように思われます。本年は他部会の協力を得ながら他市町村の商店街の視察を計画して参りたいと思っております。ご協力宜しくお願い申し上げます。

○工業部会

部会長 松井 信行

昨年に引き続き国際見本市・新潟国際ビジネスメッセに工業部会員はじめ、多くの皆様から参加をいただきました。各社とも一定の成果があったものと思っております。

また、11月には今後の経済活動の参考にするために工業先進地である燕商議所・工業部会との意見交換や「磨きやシンジケート」の施設などを視察して参りました。秋葉区の地域経済の活性化に役立てたいと思っております。

いま、地方が元気を取り戻さなければ日本全体の活性化はあり得ないと思っております。しかし、地域経済の活性化は経済団体の力だけでは限界があります。今後は行政の支援を積極的に得ながら経済

活動を実施し、地域の活性化に貢献していききたいと思っております。

また、今年は秋葉区内(新津小須戸)の商工業者の異業種交流に力を注ぎ、企業間の情報交換で成長発展を実現して参りたいと思っております。

○建設工業部会

部会長 小川 信義

長引く景気低迷で厳しい経営環境が続きますが、株価の上昇等少し変化の兆しもあるので、期待しています。

地域経済は、先行き不透明のところがあります。が、地域のまちづくりに向けて各事業所が信用、信頼、品質の向上等に努め、貢献していききたいと思っております。

○諸業部会

部会長 前田 正実

早いもので諸業部会部会長になり3年目を迎えております。

部会において大きな活動はできていませんが、昨年、新潟国際ビジネスメッセ2012に諸業部会として工業部会と共に出展することができました。今年も出展者を広く公募したいと考えていますので、奮ってのご参加をよろしく願います。

長引くデフレ、円高、経済不安の中、政権が自民党に代わり、政府の緊

急経済対策等の経済効果が地方に表れるのはまだ先と思われまます。

諸業部会長としてできる限りの情報収集を行い、部会員の皆様にそれらを提供し、連携を深めたいと考えております。

今後とも活動に対しての皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

○金融部会

部会長 高橋 昌夫

県内企業を取り巻く経営環境は、依然厳しい情勢が続いています。3月末に迎える金融円滑化法の期限到来後も、金融機関の対応が変わるものではないと見られます。引き続き、経営力強化に向けたコンサルティング機能を発揮して参る所存であります。本年も宜しくお願い申し上げます。

○観光部会

部会長 横山 英男

経済を取り巻く環境は、大変厳しい状況にありますが、観光部会は会員一丸となり地域の観光振興と地域活性化のため努力して参る所存です。本年もよろしく願います。

○交通部会

部会長 原山 博臣

いまだ続く経済不況、雇用情勢の悪化、当地域の交通情勢も依然厳しい環境にあると思われまます。交通部会では二つの研究会(新交通体系、新物流体系)を柱に、部会員同

士の情報交換の機会を増やしていきたいと考えまます。本年も他部会との連携を深め、地域交通、地域物流の活性化を目指し、各研究会ともに地域経済の発展の為、積極的に活動してまいります。商議所会員、職員、地域住民の皆様のご支援を、宜しくお願い申し上げます。

○新津商工会議所青年部

会長 遠山 達也

昨年、新津商工会議所青年部は創立20周年を迎え、記念すべき節目の年となりました。

それに伴い、会員間の交流も活発となり、例会・事業も順調に進み、周年事業も無事に終わり、充実した年となりました。本年も青年部らしく若さをもって地域社会の発展の一助になれるよう活動していく所存でございます。

本年も益々のご理解ご協力をよろしく願います。たします。

○新津商工会議所女性会

会長 土田美津子

新年を迎え、今年も親会様の地域活性化事業(にいつ食の陣・にいつ夏まつり・産業祭)などに参加協力をさせていただきます。

更に、女性の独自事業(あおぞら市場への出店・AED講習会・エコロジー関連)などに新たな気持ちで、会員一同取り組んで参ります。

そして、地域の皆様と共生を図りつつ、「笑顔あふれる、にぎわいのある街」を目指し、活動して参りたいと思っております。

新津商工会議所に参加しませんか?

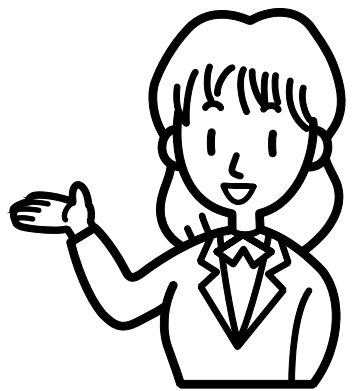
～元気な新津へのまちづくりを目指して

一緒に活動しましょう!～

長引く不況の経営環境ですが、新津商工会議所の活力ある地域づくりは会員の皆様の参画が必要です。

会員組織による民間経済団体として多くの会員の声を集約し、意見要望活動を行ったり、各種相談を行ったり、会員企業さんのパートナーとしてお役に立ちたいと考えています。ぜひご加入ください。

又、お知り合いで、未加入の方がおいででしたら、ご加入を勧めていただくとともに事務局へご一報ください。職員が説明にお伺いいたします。



【入会資格】

新津地域内の商工業者や商工会議所の趣旨に賛同していただける方(特別会員)で要件に該当すれば法人、団体、個人事業主を問わず入会できます。

【年会費】

一般会費算定基準により①資本金割②従業員数割③店舗面積割の合計額を基準としています。

(例)

- 個人事業主…従業員を3人雇用している場合 →年会費 5,000円
- 法人…従業員4人雇用、資本金300万円 →年会費15,000円

【会員のメリット一例】

- ★各種公的資金融資の斡旋・資金繰りの相談
- ★経営や技術に関する相談
- ★青色申告の記帳・決算申告の相談・指導
- ★経営講演会・研修会の受講
- ★各種共済制度への加入
- ★健康管理事業・貸室などは会員料金で提供
- ★毎月発行の広報による情報の提供等々

詳しくは新津商工会議所へ

(TEL: 22-0121)

商工会議所会員のメリット

例えばこんなとき…

～労働保険編～

